

Y-268

清洲城

清須城とも。尾張守護代の清洲織田氏の居城。織田信長が城主・信友を討ち入城。信長はここから桶狭間へ出陣したとされる。信長の後継者を決めた「清洲会議」の舞台でもある。

築城種類	平城	築城者	斯波義重
築城年	応永12年(1405)	廃城年	慶長15年(1610)
天守	模擬天守	見学	有料
遺構	櫓(名古屋城に移築)、土塁		
住所	愛知県清須市朝日城屋敷		
アクセス	JR清洲駅から徒歩		

清洲城を目指していたら、道路案内に清須市〇〇Kmとあり間違えたのかなと思ひ、お城到着後係りの人に聞いたところ、昔は元々この地は清須と呼ばれお城造成にあたり河川(五条川)の傍ということで「洲」にしたということです。下記歴史書内容とはちょっと違いますが、参考までに載せておきます!



「きよす」の表記は、歴史的に「清須」「清洲」の両方の記載が見られ、古くは「清須」の表記が多く後に「清洲」の表記が多くなっています。1610年の『清須越』を境目に清須越以前を「清須」、「清須城」と表記し、それ以降の宿名、町名を「清洲」と表記しています。

清須越し

1612年頃から1616年までのころに行われた、名古屋城の築城に伴う清洲から名古屋への都市の移転をいう。

天守閣から



Y-276

ひのなかの 日野中野城

別名:中野城

滋賀県 F26

- 📍 (緑) 日本100名城(日本城郭協会)
- 🌟 (黄) 日本三百名城(中央公論新社)
- 📍 (緑) 厳選日本300名城(静岡新聞社)



日野城、中野城、蒲生城とも。蒲生氏の居城で、築城主・定秀の孫・氏郷はこの城で誕生した。本能寺で織田信長が討たれたときは、信長の妻子をこの城にかくまったとされる。

日野川ダム湖畔は市民の皆さんの憩いのエリアになっているようで、釣りをする人・ジョギングしている人・犬を連れて散歩を楽しんでいる人がぽつぽつと見受けられます。本当に穏やかないい場所です。

築城種類	平山城	築城者	蒲生定秀
築城年	天文2年(1533)	廃城年	慶長年間(1596~1615)
天守	無	見学	無料
遺構	本丸跡、石垣		
住所	滋賀県蒲生郡日野町西大路		
アクセス	JR近江八幡駅からバスと徒歩		



Y-277

みなくち
水口城 別名: 碧水城

徳川家光が上洛のときの宿館として築かせた城で、作事奉行は小堀遠州があつた。のちに水口藩の藩庁となる。堀に湧水を利用し、青く見えたことから碧水城とも。

築城種類 平城 **築城者** 徳川家光

築城年 寛永11年(1634) **廃城年** 明治6年(1873)

天守 無 **見学** 一部有料

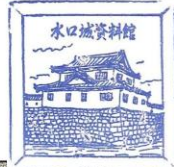
遺構 曲輪、石垣、堀、復元櫓

住所 滋賀県甲賀市水口町本丸

アクセス 近江鉄道水口城南駅から徒歩



お城から5分のところに歴史民俗資料館があり、水口曳山祭の山車や城下町・縄張りのジオラマなど結構楽しく過ごせます。また、城内では水口特産「水口かんぴょう」が販売されていましたよ。



城内販売の「水口かんぴょう」



大滝鍾乳洞

東海地区最大の石灰洞窟

岐阜の郡上地方のお味噌（素朴で美味しいですよ！）が食べたくてお城巡りの帰路、郡上・大野回りの道を選択しました。その道中何か所も「大滝鍾乳洞」の案内板がありちょっと寄ってみることにしました。

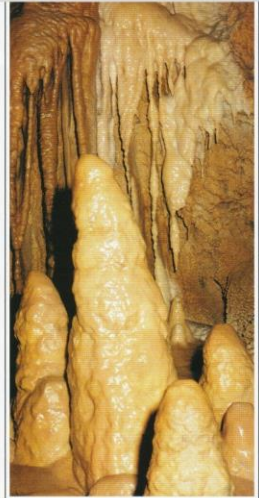
場所は郡上八幡から東の山に向かっていくと、本当に有るのかなあと不安にかられましたが、途中何か所もの案内板に助けられ漸く辿り着きました。そこは山の中とは思えない開けた場所で、お盆とあってか途中何台もの車が駐車されており大渋滞で、その先は釣り堀・レストラン・鍾乳洞など一日中遊べる施設が待ち受けていました。

大滝鍾乳洞の案内

大滝鍾乳洞は総延長2 kmに及ぶ東海地区最大級の石灰洞窟です。現在は鍾乳石の発達した約700mの通路を公開しています。

洞窟内最深部には落差30mの地底滝があり、これに代表される豊富な水が今なお鍾乳石を成長させています。

このため大滝鍾乳洞の鍾乳石は本来の色である乳白色のものが多くのが特徴です。金属イオンが溶け込んだ赤い鍾乳石や光を透す透明度の高い鍾乳石が壁面に咲いた数え切れない石華や石筍石柱などさまざまな種類の鍾乳石が見られま



3億年の歴史が息づく神秘の世界

郡上八幡

大滝鍾乳洞

<http://www.ootakicave.com>



大滝鍾乳洞入口と解説案内板

大滝鍾乳洞は、岐阜県郡上八幡町にある石灰洞窟です。総延長2kmに及ぶ大規模な洞窟で、現在は約700mの通路が公開されています。洞窟内には、落差30mの地底滝があり、豊富な水が鍾乳石を成長させています。また、赤い鍾乳石や透明度の高い鍾乳石など、さまざまな種類の鍾乳石が見られます。洞窟内は涼しく、湿度が高く、自然の奇跡を感じることができます。観光客は、洞窟内を歩きながら、鍾乳石の成長過程や石灰洞窟の形成過程を学ぶことができます。洞窟内には、鍾乳石の成長過程や石灰洞窟の形成過程を学ぶことができます。洞窟内には、鍾乳石の成長過程や石灰洞窟の形成過程を学ぶことができます。



大滝鍾乳洞案内図

所要時間 約30分



レストラン

釣り堀

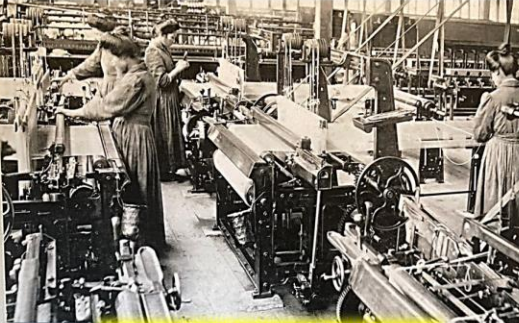
ゆめおーれ勝山

勝山の高度成長を支えた織物機械たち

勝山の織物機械の文字に誘われ城巡り帰福(郡上回り)時に寄ってみました。50余年前大学時代にバイトで織機設備設置工事で初めて見たネジで六角穴付のキャップボルトや虫ネジ等当時は初めてのもの(会社では普通のもの)で楽しかった記憶が蘇ってきました。



ゆるキャラのお出迎え



操業時の風景



パンフレット

勝山の高度成長を支えた織物機械たち

勝山市制施行70周年記念
はたや記念館ゆめおーれ勝山 企画展

2024.8.10(土)~9.16(祝)
毎週水曜日休館・8/29(火)は展示休止

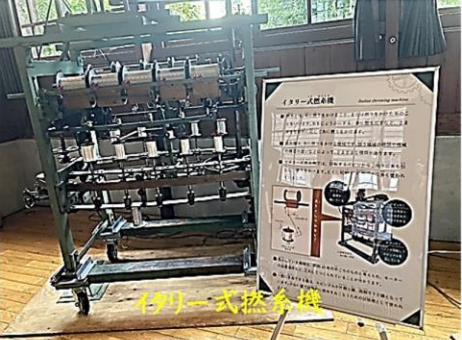
はたや記念館ゆめおーれ勝山
【主催】勝山市
【共催】NPO法人よろづや勝山

勝山市制施行70周年記念
はたや記念館ゆめおーれ勝山 企画展

実演機



製織機



1列1式熟糸機



自動管巻機

「ゆめおーれ勝山」で生まれた蚕の展示
注意事項で触ると火傷しますので注意とあります。
つまり人間の熱で蚕さんが火傷の意味です。



養蚕がこんなに繊細なものだと驚きました。



バッチ内の蚕は生きていますよ。

北陸トンネル電車火災事故慰霊碑参拝

火災事故遭遇体験



城巡りでグーグルマップを何気なく眺めていた時、北陸トンネル火災事故慰霊碑の文字が飛び込んできて、一瞬52年前の北陸トンネル火災事故を思い出してしまいました。

その日は、全日本吹奏楽コンクール出演からの帰福時、「急行きたぐに号」に乗車して火災事故に遭遇してしまったのです。私の場合（お亡くなりになった方々には申し訳ありませんが）乗車両が最後尾のグリーン車ということもあり、難を逃れたといえますが、幸いにも生き延びています。避難については一度車外へ出ましたが、とにかく煙のため真っ暗でトンネル内の壁灯ですら数センチの距離でやっと見える程度で危険を覚え壁伝いで車内に戻りました。

大惨事の原因が火災による一酸化炭素中毒によるもので、この事故後法律の改正で列車火災時は停車せず、とにかくトンネルを抜け出すよう改定されました。

コンクール出演というのは、福井銀行の吹奏楽部が「一般職場の部」で北陸代表としての出演にあたり、人員補充「トラ」（運転手としての職種）ということで私にお声が掛かったという経緯です。---当時（福井大学在中）私は「福井市吹奏楽団」に所属しており、クラリネットの1st・solo担当でのお声が掛かったと思います。

とにかく一度はお参りたいと思い、献花とお祈りをさせていただきました。追：事故後1か月くらいは、楽器が火災独特の匂いで、その時の嫌な記憶がなかなか消えなかった思い出があります。



10系寝台車を組み込んだ「きたぐに」



焼けただれた食堂車と救出される乗客



第20回全日本吹奏楽コンクール 1972.11.5 於東京・普門館 撮影(東京)テス飯島舞台写真

北陸トンネル列車火災事故

昭和四十七年十二月六日午前時過ぎ
敦賀駅を発車し北陸トンネルにさしかかった下り急行きたぐに号から
出火した列車火災は三十柱の方々の
尊い生命を奪うに至りました。

以来 この地に慰霊碑を建て
物故者の霊をお祀りしてまいりましたか
月日の流れに伴う損傷も著しいため
新たに改建するにいたしました
改めておせくなりになられた方々の
御冥福を念願いたします

平成十九年三月

西日本旅客鉄道株式会社 金沢支社

慰霊碑裏側の追悼文